

令和7年度「薬理系薬学部会奨励賞」募集要項

日本薬学会薬理系薬学部会では「薬理系薬学部会奨励賞」候補者を下記の要領で募集致します。

【資格】

- 推薦者（自薦可）および候補者は以下の条件をそれぞれ満たすものに限る。
- 推薦者：日本薬学会会員で候補者の研究業績及び人物を熟知している者。
- 候補者：45歳未満（当該年度4月1日現在）の若手研究者で、5年間以上継続して日本薬学会の会員であり、かつ薬学会および薬理系薬学部会の活動に貢献があり、当該研究分野において優れた研究業績を有する者。

【選考】

1. 受賞者は奨励賞選考委員会の議を経て、薬理系薬学部会常任世話人会で決定する。
2. 受賞者は3名程度とする。

【表彰および受賞講演】

1. 受賞者には賞状と副賞を贈呈する。
2. 受賞者は生体機能と創薬シンポジウムで講演を行う。
3. 授賞式は生体機能と創薬シンポジウムにおいて行う。
4. 受賞者は次年度に開催する薬学会年会にて部会推薦シンポジウムを企画する。

【推薦方法】提出締切日：令和8年1月31日（土）

次の1～3の内容を含む応募書類を1つのフォルダにまとめ、フォルダ名を氏名とし、次のURLにアップロードしてください。

<https://www.dropbox.com/request/6iTd7IxDBsibJXDWtZ4m>

なお、応募書類は部会様式、独自の形式どちらでも構いません。部会様式の応募書類は以下のURLよりダウンロードしてください。

<https://www.dropbox.com/scl/fi/e3utztflw8c773p4ygyp1/.docx?rlkey=f86zxhw1wj51ng85rpwdx9&st=s9hr1dmv&dl=0>

1. 推薦書

下記を記載して下さい。

- ・ 推薦者の氏名（自薦可）、所属、職、連絡先（住所、電話番号、E-mail アドレス）
- ・ 候補者氏名、研究課題名
- ・ 研究内容（600-900字程度）および研究の独創性・発展性（200-300字程度）について、計1200字以内で記載する。図表を含めることは可とする。
- ・ 薬理系薬学部会での活動状況（200-300字程度）

2. 履歴書

下記を記載してください。

- ・ 候補者の氏名・カナ氏名、所属、職、連絡先（住所、電話番号、E-mail アドレス）、生年月日、日本薬学会会員番号・入会年月日
- ・ 大学入学以降の学歴・職歴
- ・ 日本薬学会および他学会等での受賞歴（受賞年、学会名、賞の名称、受賞研究課題名）

3. 業績目録

下記を記載してください。

- ・ 原著論文一覧
 - *一覧のうち、推薦書に記載の研究課題に関する論文（5編以内）については○印をつけ、当該論文のアブストラクト（和訳不要）も記載
- ・ 総説論文一覧
- ・ 薬学会および薬理系薬学部会が主催する学会等での発表一覧
- ・ 薬理系薬学部会における活動状況（学会発表以外）

注)「公益社団法人 日本薬学会」における部会活動の基本原則に「日本薬学会や支部等の他所での受賞者が、全く同一の課題・研究内容で重複して授賞しないようにすること。」とあることに留意し、他学会等で受賞歴がある場合は、本推薦書に記載の研究課題との相違、あるいは、その後の研究の進展について、推薦書の「これまでの研究内容と研究の独創性・発展性」の欄に、明確にわかるよう記載してください。また、研究課題・研究内容の同一性の有無にかかわらず、日本薬学会奨励賞、日本薬理学会学術奨励賞受賞者は本賞の審査の対象になりません。

審議後は選考委員会の責任で資料はすべて処分されます。

【問い合わせ先】

宛先を部会長、cc に会計実務とし、メールにてご連絡ください。

日本薬学会薬理系薬学部会長

池谷 裕二

〒113-0033

東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学大学院薬学系研究科 薬品作用学教室

ikegaya@mol.f.u-tokyo.ac.jp

会計実務

松本 信圭 nmatsu@mol.f.u-tokyo.ac.jp

加藤 英里子 e-kato@mol.f.u-tokyo.ac.jp